

# 食産業高付加価値化プロジェクト [釧路・根室連携地域]

## 国家的・広域的な課題

食料安全保障の観点から、国民に安全で安心な食の供給を確保し、国内の食料自給率向上のため、釧路・根室地方の多様な農水産物の生産力を安定、強化する必要があります。そのためには、市場のグローバル化に対応し、スマート化やイノベーションによる農林水産業の振興や担い手の確保を促進するとともに、効率的な輸送体系の構築、「食」の安全性向上やブランド化を図る必要があります。

## プロジェクトの概要

今後とも進展が予想される人口減少、少子高齢化に伴う担い手不足に対応するためには、農業・水産業における生産性の向上や作業の効率化、担い手の育成・確保を図る必要があります。

また、恵まれた自然環境を背景に、地域の特長でもある安全・安心な「食」の生産をさらに推進し、自然環境と調和した持続可能な産業構造や多様な輸送モードを活用した効率的な輸送体系の構築によって、最終的には食の高付加価値化・ブランド化の推進につなげる必要があります。

## 地域のめざす姿（令和7年の地域の将来像）

■豊かな自然を活かした産業の振興と多様な交流・連携に取り組み、人々が安心して暮らせる、活気にあふれた「釧路・根室連携地域」

## 連携地域の主な施策の方向（今後5年程度）

- **基幹産業である農林水産業の持続的な成長**
  - ・安全・安心かつ良質な農林水産物の安定供給に向けた体質強化
  - ・担い手の育成・確保に向けた取組の促進やICTなどの新たな技術の導入推進による生産力の向上
- **農林水産資源などを活かした地域産業の振興**
  - ・豊富で良質な農林水産資源などを活かした食関連事業者の支援など食のブランド化に向けた取組の展開
  - ・農林水産物を活用した6次産業化や高付加価値化、販路拡大への支援
  - ・エゾシカ生息数の適正管理及び捕獲個体の有効活用
  - ・地域の経済・雇用を支える中小・小規模企業の振興

## 主な取組

### ○ 効率的な食産業構造の構築

- ・農業用排水路及び農地を保全整備し、農地等の機能回復による農作業の効率化と収量の増加
- ・家畜ふん尿の効率的で適正な農地還元と排水性の改良による生産性の向上と農作業の効率化
- ・ほ場の大区画化と排水改善（乾畑化）による、生産性の向上と農作業の効率化
- ・漁港での屋根付き岸壁等の整備による就労環境の改善

### ○ 農水産物・食品の安全性向上やブランド化

- ・家畜ふん尿を資源として適切に農地に還元するなど、環境に配慮した資源循環型農業の実現
- ・農業用排水路の水質改善など、環境負荷物質の軽減を図る環境保全型農業の推進
- ・漁港での屋根付き岸壁や低温清浄海水取水設備の整備による衛生管理型の漁業の推進
- ・「道の駅」、「みなとオアシス」、「マリンビジョン」、「『わが村は美しく北海道』運動」など、地域と行政が連携した魅力ある地域づくりや農水産業の発展を核とした地域振興の推進

### ○ 産業を支える物流機能の充実

- ・幹線道路網の整備による物流の拠点箇所へのアクセス時間の改善
- ・輸送時間を短縮し、天候に左右されにくい安定的な陸上物流機能の充実
- ・大型船舶に対応した港湾施設を整備し、海上物流の効率化
- ・港内静穏度の確保など、効率的かつ安全な港湾利用の実現
- ・漁獲から運送・加工に至るまでの衛生管理の徹底

## 令和3年度の具体的な施策内容

### 【道路】・物流機能を支える道路網の整備

- 北海道横断自動車道本別～釧路（L＝約65kmのうち本別IC～阿寒IC L＝48km 2/4開通済み。阿寒IC～釧路西IC L＝約17km 2/4整備促進）
- 国道38号釧路新道（L＝約8.8kmのうち、L＝約4.7km 4/4、L＝約4.1km 2/4開通済み。L＝4.1km 4/4整備促進）
- 国道44号尾幌糸魚沢道路（L＝約24.7km 2/2整備促進）
- 国道44号根室防雪（L＝約12.2km 2/2整備促進）
- 国道272号上春別防雪（L＝約9.2 km 2/2整備促進）
- 国道335号標津防災（L＝約3.8km 2/2整備促進）

### 【港湾】・大型船舶に対応した港湾の整備

- 釧路港の整備（西港地区：水深14m泊地）
- ・効率的かつ安全な利用を実現するための港湾の整備
- 釧路港の整備（島防波堤、西防波堤改良）
- 根室港の整備（水深5.5m岸壁改良、水深6m岸壁改良）
- 霧多布港の整備（北防波堤改良）

### 【漁港】・安全で安心な水産物を食卓に提供するための「衛生管理型漁港づくり」

- 衛生管理型岸壁等の整備（厚岸漁港、落石漁港、歯舞漁港、羅臼漁港）

### 【農業】・生産性を向上と農作業の効率化により、農業経営の安定を図るための事業

- 国営環境保全型かんがい排水事業（別海北部地区、根室地区）
- 国営緊急農地再編整備事業（阿寒地区）

## 令和7年度（5年後）の目標

- 【道路】・北海道横断自動車道（阿寒IC～釧路西IC）のR6年度開通 ・釧路新道のR6年度4/4開通 ・根室防雪のR7年度開通 ・標津防災のR4年度開通
- 【港湾】・釧路港の整備 ・根室港の整備 ・霧多布港の整備
- 【漁港】・厚岸漁港の整備 ・落石漁港の整備 ・歯舞漁港の整備 ・羅臼漁港の整備 ・地域マリンビジョンによる水産物のブランド化
- 【農業】・根室地区の整備完了 ・別海北部地区の整備 ・阿寒地区の整備

# 世界水準の観光地形成プロジェクト [釧路・根室連携地域]

## 国家的・広域的な課題

知床や阿寒・摩周、釧路湿原、厚岸霧多布昆布森等の雄大な自然や温泉、食、アイヌ文化、地域の歴史・文化など、豊富な観光資源を有する地域です。広域観光周遊ルートや阿寒摩周国立公園満喫プロジェクト、水のカムイ観光圏等での連携や、7空港の一括運営を契機に二次交通の充実を図るとともに、国内はもとより、海外からの観光客にとって魅力のある世界水準の観光地を形成する必要があります。また、活動人口の増加に資する地域づくり人材の育成・支援の強化やワーケーション等を推進する必要があります。

## 地域のめざす姿（令和7年の地域の将来像）

■豊かな自然を活かした産業の振興と多様な交流・連携に取り組み、人々が安心して暮らせる、活気にあふれた「釧路・根室連携地域」

## プロジェクトの概要

北海道の雄大な景観の中での移動そのものも楽しむドライブ観光やサイクルツーリズム等の振興、テーマ性・ストーリー性を持った一連の魅力ある観光地のネットワーク化、複数空港の一体的な運営の推進等により、広域的な観光周遊ルートの形成を促進します。  
また、地域と行政が連携し、地域資源を活用した地域づくり等の担い手の発掘・育成を促進します。

## 連携地域の主な施策の方向（今後5年程度）

- 世界遺産や国立・国定公園などの地域資源を活かした交流・関係人口の創出・拡大
  - ・自然、食・温泉・アイヌ文化など、地域が有する観光資源の連結・融合やシーニックバイウェイ、日本遺産などの広域的な取組を活かした着地型・滞在型の観光地づくりの推進
  - ・ATWSを契機としたアドベンチャーツーリズムの推進と外国人観光客受入体制の整備
  - ・北海道横断自動車道の延伸や新たな航空路線の就航を踏まえた広域観光の推進
  - ・冷涼、少雪好天な気候特性を活かした長期滞在やワーケーション、移住・定住の推進

## 主な取組

- 周遊観光を促進するための取組支援
  - ・広域に点在する観光資源の連携を支える交通網の構築
  - ・港湾・空港などのアクセス向上による観光拠点づくり
  - ・クルージングなど新たな観光ニーズへの対応
  - ・美しい自然景観や活力ある生産風景などの魅力を引き出す施設整備
  - ・「かわたび北海道」、「道の駅」、「シーニックバイウェイ」、「サイクルツーリズム」、「みなとオアシス」、「わが村は美しくー北海道運動」など地域と行政が連携した美しい景観づくり、魅力ある観光空間づくりの推進
- サービス、情報提供の高質化
  - ・外国人観光客などが個人でも円滑に移動できるよう情報提供の高度化
  - ・新たな観光サービスの創出環境の整備
  - ・交通結節点など観光拠点となる施設の安全性や利便性向上

## 令和3年度の具体的な施策内容

### 【河川】・釧路湿原の自然再生

幌呂地区湿原再生、ヌマオロ地区旧川復元

### ・地域と連携した河川空間づくり

釧路川河川改修（弟子屈地区 河道整備）

### 【道路】・広域観光を支える道路網の整備

北海道横断自動車道本別～釧路（L＝約65kmのうち本別IC～阿寒IC L＝48km 2/4開通済み。

阿寒IC～釧路西IC L＝約17km 2/4整備促進）

国道38号釧路新道

（L＝約8.8kmのうち、L＝約4.7km 4/4、L＝約4.1km 2/4開通済み。

L＝4.1km 4/4整備促進）

国道44号尾幌糸魚沢道路

（L＝約24.7km 2/2整備促進）

国道44号根室防雪

（L＝約12.2km 2/2整備促進）

国道272号上春別防雪

（L＝約9.2 km 2/2整備促進）

国道335号標津防災

（L＝約3.8km 2/2整備促進）

### 【空港】・空港機能を適切に発揮させるための空港の整備

釧路空港の整備（進入灯橋梁改良、滑走路端安全区域（RESA））

## 令和7年度（5年後）の目標

- 【河川】・釧路川河川改修事業の弟子屈地区完了 ・釧路湿原自然再生事業の継続
- 【道路】・北海道横断自動車道（阿寒IC～釧路西IC）のR6年度開通 ・釧路新道のR6年度4/4開通 ・根室防雪のR7年度開通 ・標津防災のR4年度開通
  - ・地域の魅力を道でつなぐシーニックバイウェイ活動の促進
- 【漁港】・地域マリンビジョンに基づく水産業と観光の連携
- 【空港】・釧路空港の整備（R3年度 滑走路端安全区域（RESA）の完成、R4年度 進入灯橋梁改良の完成）
- 【農業】・「わが村は美しくー北海道」運動の推進 ・わが村は美しく運動による魅力ある空間づくり

# 自然共生社会形成プロジェクト [釧路・根室連携地域]

## 国家的・広域的な課題

北海道は、美しく雄大な自然環境を有するとともに、再生可能エネルギー源が豊富に賦存しており、豊かな自然環境の保全、再生及び活用を図るとともに、我が国における2050年カーボンニュートラル(ゼロカーボン北海道)、脱炭素社会の実現に向けて、取組を推進します。

## 地域のめざす姿(令和7年の地域の将来像)

■豊かな自然を活かした産業の振興と多様な交流・連携に取り組み、人々が安心して暮らせる、活気にあふれた「釧路・根室連携地域」

## プロジェクトの概要

多自然川づくり、良好な都市環境を提供する公園緑地の整備を始め、社会資本整備や土地利用において、生物の生息・生育の場の提供、良好な景観形成など、自然環境が有する多様な機能を積極的に活用するグリーンインフラの取組を推進します。

また、管内には再生可能エネルギー源が豊富に賦存しており、今後はこうした地域に根ざしたエネルギー開発や関連する産業の育成を推進します。

## 連携地域の主な施策の方向(今後5年程度)

- 豊かな自然環境を次世代に残す環境負荷を最小限に抑えた持続可能な社会の構築
  - ・知床世界自然遺産や国立・国定公園など特色ある豊かな自然環境の保全と利用の促進
  - ・地域の特性を活かしたバイオマス、太陽光、地熱など再生可能エネルギーの導入促進とエネルギーの地産地消の推進
  - ・国内唯一の坑内掘炭鉱の保安の確保とCO<sub>2</sub>坑内埋め戻し技術の確立、その活用による産炭国への炭鉱技術の移転
  - ・森林資源の循環利用及び木育の推進

## 主な取組

- 豊かな自然を享受できる地域づくり
  - ・湿原環境、河川環境の回復
  - ・水生生物の生息環境の保全と創造
  - ・野生動物に配慮した道路の整備
  - ・資源循環や環境保全に配慮した農業の推進
  - ・再生可能エネルギーの開発・普及・利活用の支援

## 令和3年度の具体的な施策内容

### 【河川】・釧路湿原の自然再生

幌呂地区湿原再生、ヌマオロ地区旧川復元

### ・地域と連携した河川空間づくり

釧路川河川改修(弟子屈地区 河道整備)

### 【道路】・野生動物に配慮した道路の整備

北海道横断自動車道本別～釧路(L=約65kmのうち本別IC～阿寒IC L=48km 2/4開通済み。

阿寒IC～釧路西IC L=約17km 2/4整備促進)

国道38号釧路新道

(L=約8.8kmのうち、L=約4.7km 4/4、L=約4.1km 2/4開通済み。

L=4.1km 4/4整備促進)

国道44号尾幌系魚沢道路

(L=約24.7km 2/2整備促進)

国道44号根室防雪

(L=約12.2km 2/2整備促進)

### 【港湾】・水性生物の生息環境の保全と創造に配慮した港湾の整備

釧路港の整備(浚渫土砂を活用した環境共生型防波堤)

### 【農業】・環境に配慮した農業農村整備事業

国営環境保全型かんがい排水事業(別海北部地区、根室地区)

## 令和7年度(5年後)の目標

- 【河川】・釧路川河川改修事業の弟子屈地区完了 ・釧路湿原自然再生事業の継続
- 【道路】・北海道横断自動車道(阿寒IC～釧路西IC)のR6年度開通 ・釧路新道のR6年度4/4開通 ・根室防雪のR7年度開通
- 【港湾】・釧路港の整備
- 【農業】・根室地区の整備完了 ・別海北部地区の整備

# 広域交通ネットワーク形成プロジェクト [釧路・根室連携地域]

## 国家的・広域的な課題

広域分散型社会を形成している地域であり、都市部と地域を結ぶ高規格道路や国際バルク戦略港湾を始めとする基幹的ネットワークの整備を進め、基盤整備を含めた物流の強化を図る必要があります。

## 地域のめざす姿（令和7年の地域の将来像）

■豊かな自然を活かした産業の振興と多様な交流・連携に取り組み、人々が安心して暮らせる、活気にあふれた「釧路・根室連携地域」

## プロジェクトの概要

農水産品・食料品の輸送や観光等に求められる広域的な人流・物流を支える交通体系を強化する観点から、生産地や観光地、消費地、空港・港湾等の交通拠点を結ぶ道路ネットワークの整備を推進します。

また、国際バルク戦略港湾を始め、海上輸送網の拠点となる港湾の機能強化やRORO船等に対応した複合一貫輸送機能の維持・強化を推進します。

## 連携地域の主な施策の方向（今後5年程度）

○暮らしや産業を支える交通・情報ネットワークの形成  
・鉄道やバス、高規格道路や国際物流ターミナルなど、地域の生活と産業を支える交通ネットワークの維持・確保及び充実、高度情報通信網の整備

## 主な取組

### ○ 交通・物流ネットワークの強化

- ・高規格道路を始めとする基幹的ネットワークの整備
- ・内外との人流・物流基盤である港湾・空港機能の強化

### ○ 利便性を確保するためのアクセス機能の向上

- ・釧路都市圏における交通渋滞の解消
- ・交通事故死者率の減少
- ・地域間連携による医療・福祉機能の確保を支える速達性・確実性の高い道路交通の確保

## 令和3年度の具体的な施策内容

### 【道路】・地域の生活を支える道路網の整備

北海道横断自動車道本別～釧路 (L=約65kmのうち本別IC～阿寒IC L=48km 2/4開通済み。  
阿寒IC～釧路西IC L=約17km 2/4整備促進)  
国道38号釧路新道 (L=約8.8kmのうち、L=約4.7km 4/4、L=約4.1km 2/4開通済み。  
L=4.1km 4/4整備促進)  
国道44号尾幌糸魚沢道路 (L=約24.7km 2/2整備促進)

### 【港湾】・内外との物流基盤の整備

釧路港の整備(島防波堤、水深14m泊地の整備)

### 【空港】・内外との人流基盤の整備

釧路空港(進入灯橋梁改良、滑走路端安全区域(RESA))

## 令和7年度（5年後）の目標

【道路】・北海道横断自動車道(阿寒IC～釧路西IC)のR6年度開通 ・釧路新道のR6年度4/4開通  
【港湾】・釧路港の整備  
【空港】・釧路空港の整備(R3年度 滑走路端安全区域(RESA)の完成、R4年度 進入灯橋梁改良の完成)

# 災害に強い地域づくりプロジェクト [釧路・根室連携地域]

## 国家的・広域的な課題

切迫する日本海溝・千島海溝沿いの巨大地震・津波、洪水、高潮等の災害から国民の生命や財産を守り、冬期複合災害への備えを進めるとともに、流域治水への転換、国土強靱化のハード・ソフト対策、インフラ老朽化対策としての予防保全への本格転換等にも取り組む必要があります。また、医療、子育て支援に向けた安全・安心なまちづくりを構築する必要があります。

## 地域のめざす姿（令和7年の地域の将来像）

■豊かな自然を活かした産業の振興と多様な交流・連携に取り組み、人々が安心して暮らせる、活気にあふれた「釧路・根室連携地域」

## プロジェクトの概要

平成28年8月に台風が相次いで北海道に上陸・接近し、道内各地の河川、道路、農業用施設等に甚大な被害をもたらされました。今後も気候変動により、災害が更に頻発、激甚化することが懸念されており、多様な主体との連携によりハード対策とソフト対策を効果的に組み合わせ、効率的な防災・減災対策を進めます。

## 連携地域の主な施策の方向（今後5年程度）

- 災害に強く安心して暮らせる心豊かなまちづくりの推進
  - ・地震や津波、火山、大雨などに対する防災体制及び施設の充実・強化
  - ・森林保全や山地災害防止等のための地域環境に配慮した治山事業の推進
  - ・地域医療と保健・福祉の充実、妊娠・出産、子育てなど各ライフ・ステージにおける支援の推進
  - ・若者、女性、高齢者・障がい者など誰もが暮らしやすい地域づくりの推進

## 主な取組

- **いのち・地域をつなぐ基盤整備**
  - ・広域連携を可能とする緊急輸送ルートの確保
  - ・各交通手段における代替機能確保による多重化
  - ・インフラの老朽化対策
- **頻発する自然災害に備える防災対策の推進**
  - ・冬期視程障害による交通障害の防止
  - ・災害時におけるライフラインや住民避難場所の確保
  - ・防災関係機関との連携強化
  - ・地震・津波・洪水・高潮時における被害低減及び避難経路の確保
  - ・流域治水プロジェクトの推進
  - ・道の駅の防災機能強化の推進
  - ・空港機能確保のための空港施設の適切な更新改良
  - ・災害時における農水産物流通機能の確保
- **総合的な防災・減災対策の推進**
  - ・防災意識を高める啓発活動、防災訓練の実施
  - ・現地情報連絡員（リエゾン）、緊急災害対策派遣隊（TEC-FORCE）、水土里（みどり）災害派遣隊等の派遣、災害対策用資機材の貸与等、きめ細やかな地域支援の実施

## 令和3年度の具体的な施策内容

- 【河川】・釧路川の治水安全度の向上、減災対策
  - 釧路川河川改修（弟子屈地区 河道整備）
  - 釧路川河川改修（標茶地区 堤防整備）
- 【道路】・災害に強い道路網の整備
  - 北海道横断自動車道本別～釧路（L=約65kmのうち本別IC～阿寒IC L=48km 2/4開通済み。阿寒IC～釧路西IC L=約17km 2/4整備促進）
  - 国道44号尾幌系魚沢道路（L=約24.7km 2/2整備促進）
  - 国道44号根室防雪（L=約12.2km 2/2整備促進）
  - 国道44号雪裡橋架替（L=0.2km 4/4整備促進）
  - 国道272号上春別防雪（L=約9.2 km 2/2整備促進）
  - 国道335号標津防災（L=約3.8km 2/2整備促進）
  - 国道44号釧路末広町電線共同溝（L=1.6km 整備促進）
  - 国道38号釧路橋北地区電線共同溝（L=3.4km 整備促進）
- 【港湾】・効率的かつ安全な利用を実現するための港湾の整備
  - 釧路港の整備（島防波堤、水深14m泊地の整備）
  - 霧多布港の整備（北防波堤改良）
- 【空港】・空港施設の整備
  - 釧路空港（進入灯橋梁改良）
- 【漁港】・災害に強い漁港の整備
  - 厚岸漁港、落石漁港、齒舞漁港、羅臼漁港

## 令和7年度（5年後）の目標

- 【河川】・釧路川河川改修事業の弟子屈地区完了
- 【道路】・北海道横断自動車道（阿寒IC～釧路西IC）のR6年度開通 ・根室防雪のR7年度開通 ・標津防災のR4年度開通
- 【港湾】・釧路港の整備、霧多布港の整備
- 【空港】・釧路空港の整備（R4年度 進入灯橋梁改良の完成）
- 【漁港】・厚岸漁港の整備 ・落石漁港の整備 ・齒舞漁港の整備 ・羅臼漁港の整備
- 【防災】・各種防災会議、防災訓練の実施 ・津波防災地域づくり法支援
- 【共通】・施設の有効活用による避難対策 ・広域防災体制の整備

# 地域環境整備プロジェクト [釧路・根室連携地域]

## 国家的・広域的な課題

北方領土問題の解決は、領土という国の主権に関わる戦後我が国に残された重要課題であり、北方領土問題を巡る外交交渉を後押しする啓発活動の展開や北方四島在住ロシア人との交流など問題解決のための環境整備に努める必要があります。  
また、北方領土隣接地域(根室管内1市4町)が置かれている特殊な地域事情に鑑み、安定した地域社会を形成する必要があります。

## 地域のめざす姿(令和7年の地域の将来像)

■豊かな自然を活かした産業の振興と多様な交流・連携に取り組み、人々が安心して暮らせる、活気にあふれた「釧路・根室連携地域」

## プロジェクトの概要

魅力ある地域づくりを実現させるためには、安心して暮らせる住環境と必要な利便性を確保した上で、豊かな自然環境をこれからも享受できるような地域である必要があります。  
北方領土返還要求運動の拠点である北方領土隣接地域では、地域活力の低下が見られることから、この地域での活力維持発展を図るため、重点的・効率的な安定振興策を推進します。  
また、北海道の先住民であるアイヌの人々の生活環境等の向上を図るため、道路網等の環境整備を促進します。

## 連携地域の主な施策の方向(今後5年程度)

- 北方領土問題の解決に向けた世論啓発・環境整備
  - ・北方領土問題の啓発活動や北方四島交流などの推進
  - ・北方領土隣接地域の振興

## 主な取組

- 北方領土隣接地域における地域整備の推進
  - ・隣接地域の振興と安定した魅力ある地域社会の形成を図るための農水産物の高付加価値化、周遊観光の構築、四島交流拠点の整備、地域医療の支援、地震・津波・洪水・高潮対策等、ハード・ソフト一体となった取組の重点化
  - ・流域治水プロジェクトの推進
- アイヌ文化の振興支援
  - ・地域資源であるアイヌ文化を活かした広域観光のための環境整備の促進

## 令和3年度の具体的な施策内容

- 【河川】・釧路湿原の自然再生
  - 幌呂地区湿原再生、ヌマオロ地区旧川復元
  - ・地域と連携した河川空間づくり
    - 釧路川河川改修(弟子屈地区 河道整備)
- 【道路】・地域環境を踏まえた道路網の整備
  - 北海道横断自動車道本別～釧路(L=約65kmのうち本別IC～阿寒IC L=48km 2/4開通済み。阿寒IC～釧路西IC L=約17km 2/4整備促進)
  - 国道44号根室防雪 (L=約12.2km 2/2整備促進)
  - 国道272号上春別防雪 (L=約9.2 km 2/2整備促進)
  - 国道335号標津防災 (L=約3.8km 2/2整備促進)
- 【港湾】・根室港における港湾機能の充実
  - 根室港の整備(水深5.5m岸壁改良、水深6m岸壁改良)
- 【漁港】・水産物の高付加価値化に資するための「衛生管理型漁港づくり」
  - 衛生管理型岸壁等の整備(厚岸漁港、落石漁港、歯舞漁港、羅臼漁港)
- 【農業】・生産性の向上と農作業の効率化により、農業経営の安定を図るための事業
  - 国営環境保全型かんがい排水事業(別海北部地区、根室地区)

## 令和7年度(5年後)の目標

- 【河川】・釧路川河川改修事業の弟子屈地区完了 ・釧路湿原自然再生事業の継続
- 【道路】・北海道横断自動車道(阿寒IC～釧路西IC)のR6年度開通 ・根室防雪のR7年度開通 ・標津防災のR4年度開通
- 【港湾】・根室港の整備
- 【漁港】・厚岸漁港の整備 ・落石漁港の整備 ・歯舞漁港の整備 ・羅臼漁港の整備
- 【農業】・根室地区の整備完了 ・別海北部地区の整備